

本部長指示

- 本日報告を受けた各部局での取組については、今後も改善策を検討しながら、さらに推進させる必要がある。
- 一人の子どもに対してケアをしていく仕組みづくりを行い、切れ目のない支援を続けていくことができるように進めてほしい。
- 検証報告書で指摘をいただいた、「協働の視点」や「支援を受ける側の立場になって問題を理解する観点」については、児童虐待防止だけではなく、福祉関係の仕事全般に直結する。職員研修や育成等により、常日頃から相手の立場になって仕事を進めていくことができるよう、より徹底をしてほしい。
- 児童虐待防止に向けては、区や児童相談所の体制強化や児童福祉司の確保を図るとともに、第二児童相談所の整備などにも取り組んでいく必要があると考えている。
- 痛ましい事案が二度と起こらないよう、再発防止のために必要な組織体制づくりに向け、今後行われる定数機構や予算の編成の中においても、全庁横断的な議論を行い、具体的な取組を進めていくよう指示する。